

様式第2号（第5条関係）

28年12月 / 日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員 大井賢治 

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成28年11月21日 ~ 平成28年11月22日まで
- 2 旅行先 東京都町田市
- 3 目的 公会計制度の取り組みについて
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	平成 28 年 11 月 22 日 10 : 00 ~ 12 : 00
視 察 先	東京都 町田市
調査事項	公会計制度の取り組みについて
対 応 者	町田市財務部 財政課
1. 視察目的 2. 視察内容 ① 背景 ② 特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	1. 公会計制度の取り組みについて 2. 町田市の人口は42万7千人で19万14世帯が住んでいる商業都市だ。 ○ 町田市の公会計制度の導入経過については、2006年度より地方行革新指針等による新公会計制度導入の気運の高まりによるもので、2007年に方針を決定した。 2012年4月より新公会計制度を開始。 ○ コンセプトについて。 ○ 日々の会計処理に複式簿記を導入した全組織、全職員による取り組み。 ○ 課単位で課別行政評価シートを制作し、予算課目を課の単位に整理したことにより、課単位での作成が可能になる。 ○ 財務上特に検討を要する事業について事業別行政評価シートを作成 ○ 理解できる情報であること。 ○ 町田市版事業仕分けで活用できる。 ○ 町田市市民参加型事業評価で活用できる。